












患者氏名( ) 様 ) 膝関節全置換術予定表

経過 月日	手術前日 /	手術日 /	術後1日 /	術後2日 /	術後3日 /	術後4~6日 / ~ /	術後7~10日 / ~ /	術後11日目~退院 / ~
目標	手術に対して理解・納得し同意書にサインができる。	・痛みがコントロールできる。 ・合併症(深部静脈血栓症・脱臼・腓骨神経麻痺・感染)を起こさない。			・痛みがコントロールできる。 ・合併症(深部静脈血栓症・脱臼・腓骨神経麻痺・感染)を起こさない。 ・介助で車椅子移乗できる。			・松葉杖もしくは歩行器を使用し歩行することができる。 ・退院後の生活が理解できる
治療・検査	術前に必要な検査		血液検査				レントゲン・血液検査	レントゲン・血液検査
薬剤 (内服薬・点滴)	内服している薬があれば、看護師にお渡し下さい。	希望時、痛み止めを使用できます。 点滴があります。						薬剤師より飲まれているお薬の説明があります。
処置			ガーゼ交換をし創部の管を抜きます。	術後2、4、6日目にガーゼ交換があります。 抜糸は10日目にあります。			抜糸の翌日に創のチェックをします。	
活動・安静	禁煙 	<ul style="list-style-type: none"> <li>術後心電図モニターを装着し翌日問題なければ外します。</li> <li>術後はベッド上安静です。ナースの介助で横を向けます。</li> <li>1日目ベッドを起こして座れます。</li> <li>2日目創部の管が抜けた後、車椅子に座れます。</li> <li>手術後は3日間、ニープレスという装具をつけます。</li> <li>血流をよくするため足は枕に乗せて高くします。</li> <li>血栓予防のために足に機械をつけます。 ⇒弾性ストッキングを履きます。</li> </ul>						
	術前リハビリがあります。 		深部静脈血栓症がないか確認してから車椅子でリハビリ室に行きます。 機械で膝の曲げ伸ばし運動を行ないます。	1週目 車椅子	2週目 両松葉杖か歩行器	3週目 1本杖		
食事	麻酔科医師より絶飲食の説明があります。		お腹の動きを確認して飲水・食事を開始します。					
清潔	シャワー浴、爪きりをします。	手術室に行く前に下半身のみ消毒薬で洗浄します。	清拭します。⇒ 	介助でシャワーに入れます。				
排泄	排便がなければ、排便処置をします。	尿管がはいっています。	尿管を抜き、車椅子トイレを使用します。⇒					
説明・指導	車椅子操作 必要物品の説明 手術前説明 	手術が終わり次第、主治医から症状説明があります。ご家族は手術が終わるまで6階の食堂でお待ち下さい。			退院・転院、受けられる福祉サービスなどについてはソーシャルワーカーが相談に応じます。	別紙使用し退院後の生活について説明いたします。		

※これはあくまでも予定表です。変更する場合がございます。  
国立病院機構 長崎医療センター

(02-a-03)(02-b-03)